

## 令和7年3月定例市議会の質疑・一般質問

3月5日(水) 午前10時～ 質問者順

### ① 大西秀樹議員〔志誠会〕

発言事項	内 容
質疑1 第14号議案	令和7年度三木市一般会計予算 (1) 救急安心センター事業（#7119） (2) 生ごみ処理機器の購入補助 (3) 災害時協力井戸の登録 (4) 若者世代への支援、中小企業の職場環境改善を支援すること (5) 若者世代への支援、中小企業の若手人材確保を支援すること
一般質問1 施政方針及び4年間の総括について	(1) 市長としての4年間の総括 (2) 春の出馬と今後の展望 (3) 「防災のまち三木」としてのブランド力の向上 (4) 大阪・関西万博及びその後のインバウンドへの取組み (5) 北播磨総合医療センター ア 企業団が提案した関係市負担金に対する三木市の考え方及び進捗状況
一般質問2 不登校・いじめ対策について	(1) それぞれについて、小学生・中学生の現状（傾向）と対策 (2) 学校以外との連携及びサポート体制 (3) 義務教育終了後のサポート体制 (4) 学びの多様化学校
一般質問3 農政事業について	(1) 補助金等について、前年度当初予算と令和7年度当初予算の差異 (2) ジャンボタニシ駆除事業 (3) 多面的機能支払制度事業 ア 活用している地区の実務（役員）の現状 イ 会計実務の簡略化
一般質問4 障害者支援について	(1) 重症心身障害児向け通所支援事業所等整備促進事業 (2) 市内各事業所の相談支援専門員の現状

### ② 泉雄太議員〔公政会〕

発言事項	内 容
質疑1 第14号議案	令和7年度三木市一般会計予算 (1) 弾力的かつ柔軟な土地利用を推進 現状の土地利用基本計画は既存の建物がある敷地に色を塗るだけのものであり、近隣市と比べて特別指定区域制度の利用が少ない等の課題があるが、今回の見直しは課題に対処できるものになるのか。 (2) デマンド型交通運行エリアを拡大 ア 三木南・別所・志染の3地区のデマンド型交通の導入、地区毎の特色 イ 既存バス路線にかかっていた費用とデマンド導入による費用の負担の比較 ウ 乗合率の向上のため対策が講じられているのか

	<p>エ 今後の他地区への展開の課題</p> <p>(3) 中央公民館等複合施設の整備</p> <p>ア 基本計画の概算事業費として、公共施設及び三木商工会館の事業費の合算でイニシャルコスト 29 億円、ランニングコストが年間 2,600 万円とあるが、民間収益施設の費用についてはこの枠外となり、合築を含めて自由な提案ができるのか</p> <p>イ 民間収益施設の提案の有無は市の事業者選定の評価にどう影響するのか</p> <p>ウ 今後の事業者公募の流れとスケジュール</p> <p>(4) 防犯カメラの設置・更新を推進</p> <p>ア 今回拡充分 780 万円の内訳</p> <p>イ 市所有及び地域団体所有の防犯カメラの件数</p> <p>ウ 新たに地域団体所有の防犯カメラの更新について補助するが、過去の更新件数</p> <p>エ 地域団体所有の防犯カメラの点検調査費用等への助成対象の拡大</p>
<p>質疑 2</p> <p>第 28 号議案</p>	<p>財産の取得について（追認）</p> <p>教師用教科書及び指導書の取得について、財産の取得議案として上程を失念する事例が全国で多発している旨を指摘し、結局、三木市でも同様の問題が見つかった。これまでの経緯と調査に時間がかかった理由、今後の再発防止について。</p>
<p>一般質問 1</p> <p>市街化調整区域の土地利用について</p>	<p>(1) 既存の土地利用制度の活用が不十分な中で、区域区分の廃止は時期尚早との意見が専門委員会から出されたが、今後の調整区域の土地利用についての市の方針</p> <p>(2) 県によって特別指定区域制度のメニューが拡充される中でも、三木市においては当初の内容から変更されていない。今後、地域住民の要望に応じて新規居住者の受け入れや事業所の設置ができるような制度の拡充はいつまでを目処にどのように行われるのか</p> <p>(3) 市の経営の観点で、インターや幹線道路沿い、既存事業所の集積区域などへの企業誘致のための特別指定区域制度や、調整区域の地区計画の活用が必要と考えるが今後の市の方針</p>
<p>一般質問 2</p> <p>環境施策について</p>	<p>(1) 三木市は 4 月に「ゼロ・カーボンシティ宣言」を予定する中で、更なる環境施策の推進のため、三木市のゴルフ場や産業団地等の地域資源を活かした取組を進めるための脱炭素先行地域への選定や地域脱炭素推進交付金を活用する事への見解</p> <p>(2) 三木市地球温暖化対策実行計画での取組み</p> <p>(3) 環境に配慮した電力対策、工場の緑化率対策ともなる工業団地のマイクログリッドの導入</p>
<p>一般質問 3</p> <p>更なる物価高への対応について</p>	<p>2024 年のエンゲル係数が 28%と 43 年ぶりの高水準となっており、主食の米をはじめとした食料品の高騰の影響が顕著となっている。今後、国の動向も見据える中で、食料品等の高騰への更なる対策</p>
<p>一般質問 4</p> <p>起業家に対する支</p>	<p>起業家に対して事務所開設費用等を助成する三木市起業家支援事業補助金の申請期間が 1 か月間しか無く使いづらい制度とな</p>

援について	っている点について以前指摘をしたが、これまでの経緯とその後 の検討内容
-------	--

### ③ 又吉健二議員〔市民クラブ〕

発言事項	内 容
質疑1 第14号議案	令和7年度三木市一般会計予算 (1) 自走式水洗トイレカーの整備 ア 整備目的と運用 イ 導入に係る国の補助金と固定経費 (2) デマンド型交通運行エリアを拡大 ア エリア拡大の必要性 イ 別所・三木南・志染地区における10月1日からの導入、事業費の内訳 ウ 割引制度導入の基本方針 エ 4地区運行における配車台数と予約やルート調整などオペレーターの業務内容 (3) 学校体育館の空調設備を整備 ア 設置目的と導入による国の補助金 イ 設備仕様と全小中学校への設置計画 (4) 部活動の地域クラブ活動への展開を推進 ア 事業費の内訳 イ コーディネーターに求められる資質と業務内容 (5) 不登校対策のさらなる充実 ア 不登校児童生徒の現状と指導員配置による成果や課題 イ 指導員応募条件(必要な資格など)、試験内容
質疑2 第21号議案	令和6年度三木市一般会計補正予算(第7号) 緑が丘東小学校 校舎大規模改修工事 (1) 工事内容と改修計画
一般質問1 三木市公共交通における将来像について	(1) 地域ふれあいバス(公共交通空白地における補完的役割) 口吉川・別所・自由が丘・細川地域の運用と存続 (2) 鉄道や路線バス等の存続に対する三木市の支援
一般質問2 中学校部活動の地域クラブ活動への展開について	教育委員会作成「三木市における地域クラブ活動展開ガイドライン」等について (1) 地域クラブ活動(イメージ図)にスポーツ協会、文化連盟などが明示されていない理由 (2) 指導者と受入団体の確保 (3) 活動場所として小中学校や公共のスポーツ・文化施設、社会教育施設の活用 (4) 市民に対し「部活動の地域展開」が理解しやすく親しみが湧くような名称の制定 (5) 活動費等を原則受益者負担としたことで家庭の経済状況により部活動ができない生徒に対する対応 (6) 市の組織において部活動の地域展開に関する新たな組織新設

## 令和7年3月定例市議会の質疑・一般質問

3月6日(木) 午前10時～ 質問者順

### ① 戸田昌樹議員〔志誠会〕

発言事項	内 容
<p><u>質疑1</u> 第14号議案</p>	<p>令和7年度三木市一般会計予算</p> <p>(1) プレミアム付きお買い物券事業 ア 高額な事務費削減のためのデジタル化 イ 一本化</p> <p>(2) 中学校施設整備事業 体育館空調設備 ア 体育館にクーラーを設置する必要性 イ 三木中学校をモデル校とする理由 ウ 令和9年度以降の予定</p>
<p><u>一般質問1</u> こども施策（子育て支援と学校教育）について</p>	<p>(1) 子育て支援 ア 母子モによるわかりやすい子育て情報の発信（民間事業や習いごと情報も含む） イ 男性への相談支援体制 ウ 子育てを学ぶ機会</p> <p>(2) 部活動の地域移行 ア 12月の説明会以降の進捗状況と今後の方向性 イ 市の関わり方と支援 ウ ゴルフクラブとゴルフ協会の棲み分け</p> <p>(3) 外国人児童、生徒への支援 ア 教育委員会と国際交流協会や関係団体等との連携</p> <p>(4) 小学校の長期休業期間等におけるアフタースクール ア 食事提供</p>
<p><u>一般質問2</u> 中央公民館等複合施設整備事業について</p>	<p>(1) 公募の際の民間収益施設に係る配点</p> <p>(2) 市民ギャラリーの設置</p> <p>(3) 周辺の渋滞対策</p> <p>(4) リバーサイドパーク</p>
<p><u>一般質問3</u> 持続可能な農村地域の形成について</p>	<p>(1) 新規就農者の確保、育成支援 ア 新規就農者の支援として家賃補助とした理由 イ DIY型移住施策を含む空き家等の購入支援</p> <p>(2) 三木市版地域おこし協力隊 ア 応募状況と今後のスケジュール イ 地域での受け入れ体制</p> <p>(3) 兵庫の酒米「山田錦」生産システムの日本農業遺産認定と「伝統的酒造り」のユネスコ無形文化遺産登録 ア 認定と登録による効果 イ 三木市の今後の取組</p>

## ② 西垣弘志議員〔市民クラブ〕

発言事項	内 容
<p><u>一般質問1</u> 三木市職員の採用及び勤務条件改善について</p>	<p>全国的に地方公務員の離職者や精神的疾患による休職者が増加傾向にあり、また、国家公務員をはじめ公務員の採用試験の応募者の減少傾向が見え始めるなか、三木市職員(再任用職員や会計年度任用職員含む)の採用及び勤務条件について、他自治体の事例を参考に導入できないのか。また、超過勤務が集中している職場には職員の増員配置及び人事異動をできないのか伺います。</p> <p>(1) 市政を運営していく上での重要な担い手である再任用職員や会計年度任用職員の勤務条件について、条件を設けてや複数の年代幅で採用等市独自の採用を行った他の自治体の事例を参考に改善できないのか。</p> <p>(2) 定年退職ではない退職者はどのくらいいるのか。</p>
<p><u>一般質問2</u> 大工道具を製造する職人の継承について</p>	<p>令和5年6月の第376回定例会で、大工道具を製造する職人の継承について、他の産地の後継者不足解消に向けた事例を参考に、金物関係団体とも連携し、また、国や県の支援等を確認しながら、後継者問題解決に向けて取り組んでいくとの答弁があった。</p> <p>(1) 大工道具を製造する業種ごとの事業者数は、鋸部会が20事業所、鑿部会が14事業所、鉋部会が4事業所、鋸部会が19事業所、小刀部会が7事業所との答弁だったが、令和7年3月時点での事業所数の増減はどうか。</p> <p>(2) 全国削ろう会の三木市開催計画が進んでいるが、「鍛冶でっせ」と併せて開催するなど三木市としての取組にできないのか。</p>
<p><u>一般質問3</u> 学校給食の保護者負担の軽減について</p>	<p>令和5年9月の第377回定例会で学校給食の給食費の値上改定が可決され、令和6年度は値上げ分を国の臨時交付金を活用して三木市が負担したが、令和7年度予算では改定後の給食費を保護者から徴収しても不足する物価高騰分を国の臨時交付金を活用して三木市が負担することとしている。</p> <p>(1) 令和8年度以降も保護者負担の軽減について、三木市として予算化していく考えはないのか。</p>
<p><u>一般質問4</u> 南海トラフ巨大地震対応の準備について</p>	<p>令和6年能登半島地震以降、最近も北陸を震源とする震度5の地震が発生するなど国内いたるところで地震が発生している状況があります。</p> <p>マグニチュード(M)8～9程度が想定される南海トラフ巨大地震について、政府の地震調査委員会は、30年以内の発生確率をこれまでの「70～80%」から「80%程度」に引き上げたと発表した。</p> <p>(1) 三木市の災害対応の経験から準備可能な施策、広報</p> <p>(2) 災害時市民協力戸</p>
<p><u>一般質問5</u> 交通安全施設などの維持管理について</p>	<p>交通安全対策3か年重点プロジェクトに2,000万円の拡充予算をたてているが、現在、市等が維持管理している交通安全施設などの安全対策</p> <p>(1) 南海トラフ巨大地震がいつ発生してもおかしくない中、維持管理している構造物の安全対策は十分か</p>

③ 板東聖悟議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
<p>質疑1 第14号議案</p>	<p>令和7年三木市一般会計予算</p> <p>(1) 総予算 410 億円            ア 前年度より 19 億 5 千万円増加した理由            イ 近年増加傾向の理由            ウ 今後の見通し</p> <p>(2) 地域クラブ活動運営事業            ア 445 万円の内訳            イ 先進地視察の内容            ウ ゴルフクラブ創設と地域クラブ移行の推進は別にすべきではないか</p> <p>(3) 学校体育館の空調設備を整備            ア 事業費の内訳            イ 整備方針を検討するとあるが具体的には            ウ R9年以降のスケジュール            エ 三木中体育館の断熱・遮熱状況</p> <p>(4) 生ごみ処理機器等購入補助金            ア 近隣市の実施状況と実績            イ 温室効果ガスの削減に繋がると説明されているが電気による生ごみ処理機は削減に繋がらないという意見を聞くがその見解            ウ 以前、コンポスト購入助成をしていたが、やめた理由と教訓            エ 生ごみ処理機の無償レンタル制度と生ごみ堆肥化容器等の無料配布の検討</p> <p>(5) 自走式トイレカーの整備            ア 近隣市の導入状況            イ 歳入            ウ クラウドファンディングの活用            エ 昇降リフト            オ トラックなのかトレーラーなのか            カ 故障した場合の負担</p> <p>(6) 水難救助隊発足に向けた取組            ア 事業費の内訳            イ 近隣市の水難救助隊の配置状況            ウ 水難事故の発生頻度            エ これまでの水難事故対応と今後の対応の違い            オ 警察等他組織との役割の違い</p>
<p>一般質問1 中心市街地に宿泊施設を誘致・建設する施策について</p>	<p>(1) 市内の宿泊施設と利用状況            (2) 三木市内の宿泊施設の必要性の認識            (3) 立地に対する助成制度の創設</p>
<p>一般質問2 地方公共団体情報システム標準化による運用経費について</p>	<p>地方公共団体情報システムの運用経費については、「少なくとも3割削減を目指す」と閣議決定されているが、中核市市長会が調査したところ標準化前と比べた平均倍率で 2.3 倍と大幅に増加する見込みであることが明らかとなった。三木市の運用経費について。</p>

## 令和7年3月定例市議会の質疑・一般質問

3月7日(金) 午前10時～ 質問者順

### ① 内藤博史議員〔公明党〕

発言事項	内 容
<p><u>質疑1</u> 第14号議案</p>	<p>令和7年度三木市一般会計予算</p> <p>(1) 部活動の地域クラブ活動への展開を推進</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 体験会や先進地視察の実施の詳細</p> <p style="margin-left: 20px;">イ ゴルフクラブ創設</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 地域クラブ活動推進協議会創設</p> <p>(2) 不登校対策のさらなる充実</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 事業内容</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 不登校児童生徒の現状</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 不登校対策指導員、みつきいルーム指導員の現在の配置人数と拡充人数</p> <p>(3) 救急安心センター事業(#7119)</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 事業内容</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 24時間健康医療相談ダイヤルとの関連</p> <p>(4) 自走式水洗トイレカーの整備</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 事業の詳細</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 事業者や自治体との協定の締結</p> <p>(5) 災害時協力井戸の登録推進</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 事業内容</p> <p style="margin-left: 20px;">イ ホームページの掲載方法</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 水質検査の実施</p> <p>(6) 中核機関の設置など権利擁護支援体制の充実</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 中核機関を設置しようとする経緯</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 事業の詳細</p> <p>(7) 帯状疱疹ワクチン接種事業</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 定期接種の内容</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 市の公費助成</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 県の事業を活用した令和7年度限りの任意接種事業</p> <p>(8) 交通安全対策3か年重点プロジェクト</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 令和7年度の事業</p> <p>(9) 中小企業の若手人材確保の支援</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 事業内容</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 周知方法</p>
<p><u>一般質問1</u> 住宅耐震化促進事業の県事業を活用した拡充について</p>	<p>(1) 申請者を高齢者本人からの申請手続が不要な住宅所有者の2親等以内親族からの申請も可能にすること</p> <p>(2) 屋根軽量化工事の補助対象となる要件を緩和すること</p> <p>(3) シェルター型工事、一室限定改修について 65歳以上の高齢者世帯を対象に補助額を100万円にすること</p>
<p><u>一般質問2</u> Lアラートについて</p>	<p>(1) 情報入力において近隣地域とどのような情報交換を行っているのか</p> <p>(2) 情報入力の手順</p>

	(3) 情報入力ガイドライン (4) 県と情報入力についてどのような取決めとなっているのか
--	--

## ② 大眉均議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 第7号議案	三木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定 (1) 保険税率の引下げにより保険税がどのようになるか
質疑2 第14号議案	令和7年三木市一般会計予算 (1) 重点支援地方交付金 (2) 小中一貫教育の推進 ア 吉川地区の小中一貫校設置に向けた取組 (3) 不登校対策の充実 ア 不登校児童生徒の現状 イ 社会的自立支援 (4) 次期ごみ処理施設の整備 ア 施設の規模・内容・建設時期・費用など (5) 新規就農者の確保育成 ア 新規就農者の現状 イ 新たな担い手の確保策
一般質問1 学校給食について	(1) 学校給食費の保護者負担の引上げ (2) 給食材料費の値上げと学校給食費 (3) 学校給食費の無償化 ア 各地の無償化の取組 イ 三木市における無償化 ウ 国・県に対する要望
一般質問2 児童・生徒の通学支援について	(1) スクールバスの運行状況 (2) 児童の通学バス代の支援
一般質問3 農業振興について	(1) 米の価格が高騰している。三木市での米の生産振興策 ア 令和7年の米の作付目標 イ 学校給食など市内での米の消費の現状と今後の方向性 (2) 多面的機能支払交付金

## ③ おぎはら吉江議員〔日本維新の会〕

発言事項	内 容
質疑1 第14号議案	令和7年三木市一般会計予算 (1) 不登校対策指導員配置事業 ア 不登校対策指導員の配置日数が勤務場所によって違う理由 (2) 中学校施設整備事業 体育館空調設備の整備 ア 教育環境の向上及び避難所の環境向上（停電対策等）に向けた設計内容 (3) 生ごみ乾燥機の購入促進 ア 効果の検証方法 イ 転売、譲渡の防止方法

<p><u>一般質問1</u> 基金活用と今後の財政運営について</p>	<p>(1) 基金取崩額の増加 ア 令和7年度当初予算においては、令和6年度当初予算との比較において、基金取崩額が約8億円増加した要因</p> <p>(2) 今後の大型事業と財政運営 ア 予定されている大型事業の財源 イ これらの事業による財政負担を踏まえ、基金残高の見通し ウ 新たな財源確保策</p>
<p><u>一般質問2</u> ごみの減量化について</p>	<p>(1) これまでのごみの減量施策の評価 (2) ごみ減量への啓発 (3) 給食残菜の堆肥化を通じた環境教育</p>
<p><u>一般質問3</u> 大阪・関西万博に向けた取組について</p>	<p>(1) 兵庫フィールドパビリオンの広報 (2) 万博に向けた機運醸成 (3) 万博子ども招待プロジェクト</p>
<p><u>一般質問4</u> 学習上の困難や悩みを抱える児童生徒への取組について</p>	<p>(1) 特別支援が必要と判断されず、通常学級に在籍する児童であるが学習上の支援を必要とする児童生徒への理解と適切な支援 (2) スクールカウンセリングの柔軟な対応 (3) スクールソーシャルワーカーの配置・活用</p>